

コンテンツ評価研究論演習 (単位数: 2)

担当教員:		中野裕司、合田美子、平岡齊士	
必修/選択	選択	自らの研究計画書の立案に資するため、コンテンツ評価手法・理論等の研究動向を踏まえて、様々な研究事例に関する比較検討を演習します。とくに、情報通信技術を活用した教育活動履歴からの評価データ取得方法、アンケート等学習者からの評価データ取得方法、データ解析の理論などを中心に扱います。内外の研究事例を参照しながら、研究知見を整理する方法、教育実践から研究課題を抽出する方法、研究計画の独創性を高める方法などを学びます。ある研究テーマについて、先行研究のレビューを行い、それを独自の研究計画書作成に活かすスキルの習得を目指します。	
開講年次	1前		○
	1後		
	2前		◎
	2後		
	3前		○
	3後		
前提科目		なし	
評価の方法	[課題1] 例示した機関とその講座認証事業の概要等(20点) タスク1、2を通して、例示した機関と特に講座認証事業に関して概要をまとめる。		
	[課題2] 研究事例読解のリフレクションペーパー(20点) ブロック2で取り上げた研究事例の分析をまとめたリフレクションペーパーを作成する。		
	[課題3]以下の3課題の合計(20点×3) [課題3-1]<評価計画>(20点) コンテンツを含むeラーニングコースの評価活動指標を決め、評価計画を作成する。 [課題3-2]<評価報告書>(20点) 実施後のデータなどから改善提案を含む評価報告書を作成する。 [課題3-3]<研究計画アップデート>(20点) 本コースで学習した内容を踏まえ、自分の研究計画のアップデートを行う。		
内容	第1回 評価機関の例		
	第2回 評価機関の行う講座認証		
	第3回 コンテンツ評価手法基礎確認		
	第4回 情報通信技術を活用した評価事例		
	第5回 教育実践評価例		
	第6回 学習者からの評価データ分析事例		
	第7回 教育設計評価事例		
	第8回 各事例を振りかえって(まとめ)		
	第9回 eラーニングコースの評価指標		
	第10回 データ収集計画		
	第11回 形成的評価のための実証実験計画		
	第12回 実施後のデータ集計		
	第13回 改善提案と評価報告書		
	第14回 評価活動のPDCA		
	第15回 ブロック1～3のまとめ		